

[別紙②] ワークシートの記述

なぜ拉致問題の解決が難しいのか。

めぐみさんたちが死んでいるか(はっきり)と判断してない。
考え方の違い、情報が入ってこない (情報不足)
核ミサイル問題と連動(安全保障との関係)

- ・北朝鮮からの情報が少ない。
- ・国や周りの人の協力が少ない。
- ・北朝鮮が非難しているのも。
- ・考え方の違い。

・日本→韓国の味方 <相互不信である> また戦争にはりかぬない
・裁判をおこなうにしても、国際法
北朝鮮を訴える
考え方の違い (日本 韓国) (社会) (北朝鮮 ロシア) (元々) (韓国 vs 北朝鮮) (考え方の違い)

自分ができることについて。

- ・相手が外国で、日本だけの力で決められないことが多い。
- ・本当のことが全て明らかには、こいばとて、何が事実なのか分からない。
- ・何十年も前から続いている問題が、関わっている人も多く、立場も違うし、話し合いも簡単に進まないと思う。(それぞれ望んでいることが違う)

拉致問題がすぐに解決するのは難しいと思う。めぐみを見ても、被害者やその家族の長い長い苦しみを思うと、胸が痛くなりました。まずはこの問題を知り、風化させないように、家族や友達と話し合い、できることが自分にあることだと思いました。

- ・北朝鮮と日本、考え方の違いがある。
- ・国々国民の協力が大切。
- ・情報交換の
→ (自分) 子や友人と話し合う。拉致問題についてよく知る。
・何かしら行う。

[別紙③] 授業の様子

拉致問題について学んでいるようす



アニメ「めぐみ」を視聴しているようす



グループ討議のようす

